

十人十色、仏弟子たちの“すがた”と“誓い”



春季特別展

ブツダのお弟子さん

Tales of Buddhist Saints

教えをつなぐ物語

2020 4/18 sat. — 6/14 sun.

開館時間：10時～17時 ※入館は16時30分まで 休館日：月曜日（ただし、5月4日は開館）、5月7日

夜間開館 | 5月9日(土)・16日(土)・23日(土)・30日(土) 開館時間を20時(最終入館19時30分)まで延長します。

主催：龍谷大学 龍谷ミュージアム、朝日新聞社、京都新聞

特別協力：浄土真宗本願寺派、本山 本願寺

後援：京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、(公社)京都府観光連盟、(公社)京都市観光協会、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都

協賛：(公財)仏教伝道協会

木造 十大弟子立像 日本 鎌倉時代(14世紀) 神奈川・称名寺 画像提供：神奈川県立金沢文庫

重要文化財 維摩詰所説経 卷上(七寺一切経のうち) 日本 平安時代後期(12世紀) 愛知・七寺 画像提供：国際仏教学大学院大学日本古写経研究所

龍谷大学

龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM

京都駅から徒歩約12分・西本願寺前

春季特別展 **ブッダのお弟子さん** 教えをつなぐ物語



運慶末流の
康俊の手による
若き阿難と
厳格な大迦葉。

木造 釈迦如来坐像
および阿難迦葉立像
康俊作
日本・南北朝・貞和3年(1347)
和歌山・海雲寺

西 暦前5世紀頃、ブッダとなって仏教教団を誕生させたガウタマ・シッダールタ(釈尊)は、ガンジス川中流域でその思想を広めました。釈尊の活動を支え、教えをつないだ弟子たちのすがたは、仏教經典の中に物語となって伝えられています。本展では、釈尊を支え最も活躍した10人の直弟子(十大弟子)や、釈尊の涅槃の時に後を任された16人の高弟(十六羅漢)をはじめとする出家者、そして在家信者らそれぞれの個性や生活の一端に注目します。彼らのすがたを、インドや中国、日本などに受け継がれた絵画や彫刻、仏教經典を通して紹介します。

「仏弟子解体新書」 いつもは「脇役」 ここに「主役」 まさに



仏伝浮彫「初転法輪」
ガンダーラ 2世紀
半蔵門ミュージアム

仏教教団が
誕生した瞬間!



ハーリーティー(鬼子母神)像
ガンダーラ
2~3世紀

かまっちは子どもの守り神。
喰った鬼女でした...



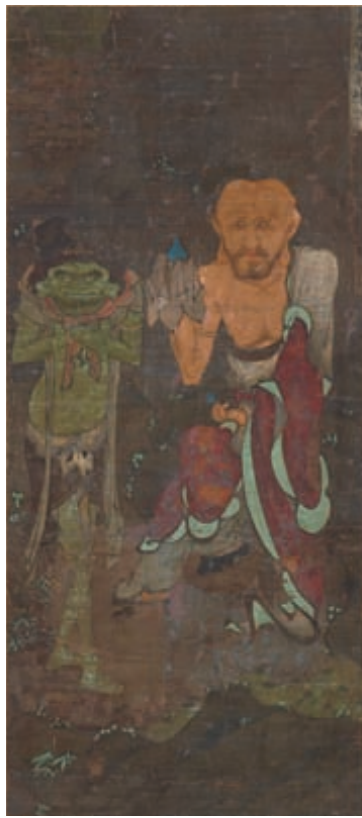
ブッダおよび比丘像
タイ ラタナコーシン時代(19世紀)
京都国立博物館

作品保護のため、会期中展示替えを行います。その他、展示の詳細はHPをご確認ください。

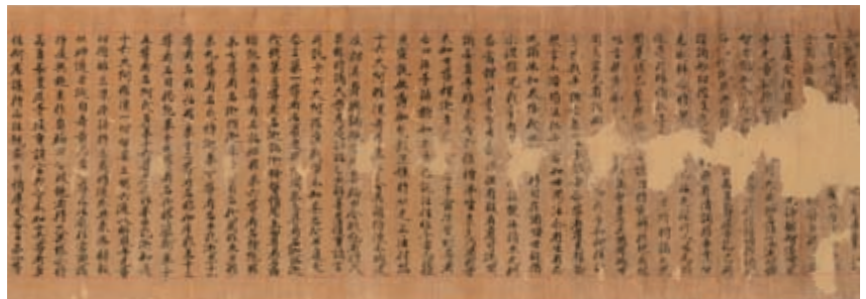
| 入館料 | 当日 | 前売・団体 (20名以上) |
|-----|--------|------------------|
| 一般 | 1,300円 | 1,100円 |
| 高大生 | 900円 | 700円 |
| 小中生 | 500円 | 400円 |

※小学生未満、障がい者手帳等の交付を受けている方およびその介護者1名は無料 ※前売券は3月10日(火)~4月17日(金)まで、ローンチケット、チケットぴあ、セブンチケットほか主要プレイガイド、近鉄電車主要駅などで販売

Tales of Buddhist Saints



画像提供: 京都国立博物館



16人の高弟(十六羅漢)の名前が知られ始めたのは、唐代初頭。日本の古写経にも伝わりました。
重要文化財 法住記(七寺一切経のうち) 日本 平安時代後期(12世紀) 愛知・七寺【真替えあり】

EVENTS 関連イベント

記念講演会

「羅漢図からみる僧院生活」
日時:5月10日(日) 13:30~15:00
講師:西谷 功氏(泉涌寺宝物館学芸員)

「律蔵に説かれる出家者の衣食住」
日時:5月17日(日) 13:30~15:00
講師:佐々木 閑氏(花園大学文学部教授)

「京都・石峰寺 若沖の羅漢さんに会いに行く」

日時:6月6日(土) 13:00~16:00
学芸員による解説、展覧会観覧の後、伊藤若沖ゆかりの石峰寺羅漢像を拝観するプログラムです。
展覧会と京都のお寺をさらに楽しみたい方にお勧め!
集合:龍谷ミュージアム、解散:石峰寺(伏見区)
事前申し込み必要/参加費:1名3,000円(当日の展覧会観覧料、市内交通費、石峰寺拝観料を含む)/先着40名

お申し込み方法 | 龍谷ミュージアムHP内のお申込みフォーム、FAX、ミュージアム受付にてお申込みください。お申込みの際は、①希望する日時とイベント名、②お名前(ふりがな)、③参加人数、④電話番号をご明記ください。

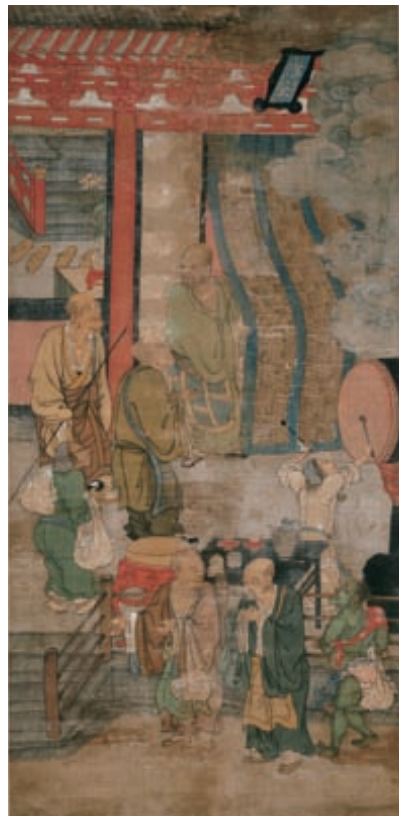
オープニング記念ポスタープレゼント

龍谷ミュージアム地下1階の受付で、各日とも先着100名に本展のポスターをプレゼント。
日時:4月18日(土)・19日(日) 10:00~

特別公開

※作品保護のため、期間中展示替え有り
国宝 十六羅漢像のうち4幅
中国 北宋時代(11~12世紀) 京都・清凉寺
【第九尊者成博迦・展示期間4/18(土)~17】

▶中国宋代の僧院生活を表す
重要文化財 五百羅漢図のうち4幅 林庭珪 周季常筆
中国 南宋 淳熙5(15年)~17(18) 京都・大徳寺
【第四十八幅浴室・展示期間5/4(土)~17】



画像提供: 奈良国立博物館(撮影 森村欣司)

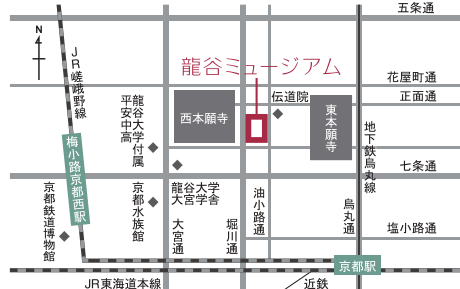
画像提供: 国際仏教学大学院大学日本古写経研究所

スペシャルトーク

講義室で学芸員が展覧会の見どころを解説します。
日時:5月30日(土) 13:30~14:15
会場:龍谷ミュージアム1階101講義室
事前申し込み不要/聴講無料/観覧券必要(観覧後の半券可)

ギャラリートーク

展示室で学芸員が作品の解説をします。
日時:4月25日(土)、5月16日(土) 13:30~14:15
集合:龍谷ミュージアム3階展示室入口
事前申し込み不要/聴講無料/当日の観覧券必要



アクセス
●JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分
●京都市バス(9・28・75系統)「西本願寺前」下車徒歩約2分
●JR「梅小路京都西」駅から徒歩約14分
※当館には専用駐車場はございません。ご来館の際は、バス等の公共交通機関をご利用ください。

龍谷大学
龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM

〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下
TEL. 075-351-2500 FAX. 075-351-2577
https://museum.ryukoku.ac.jp/
京都駅から徒歩約12分・西本願寺前